

最適な
"非対称"が
機能を引き出す!

脳卒中・整形外科リハの 新しい動作戦略

～左右対称を追わない、実践的アプローチの極意～

脳卒中編

日 時: 2026年5月23日 (土) 10:00 ~ 16:00

会 場: インターネット生中継セミナー

講 師: 谷内 幸喜 先生(城西国際大学)

対 象: PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料: 会員9,800円(税込) 一般12,800円(税込)

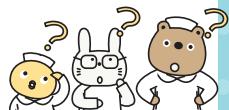
※永久保存版
PDFスライド付

今、会員になると
年会費4,900円が無料
実質7,900円割引

2週間見逃し
受講期間あり



「左右差をなくすこと」が 脳卒中リハのゴールだと思っていませんか?



脳卒中では「麻痺側と非麻痺側」をつい比較してしまいますが、人間の身体はもともと“非対称”で動くことで効率と安定性を確保しています。無理に左右対称を作ろうとすると、かえって代償動作が増える、歩行がぎこちなくなる、痛みが出るなど、リスクが高まることも少なくありません。この講座では、脳卒中リハに精通した講師陣が、「どの非対称を許容し、どこからが改善すべき問題なのか」を、臨床で使える判断基準として徹底解説します。

対称を追わず、最適な非対称を目指す スペシャルプログラム



- Program ① 歩容だけじゃない! 非対称動作の本当の意味を読み解く
- Program ② 転倒リスクに迫る! 非対称歩行と安定性のリンク
転倒率のデータから考える臨床の優先順位
- Program ③ 歩行非対称性をどう測る? 評価ツール徹底活用術
ANPT推奨コアアウトカムセットの実践ポイント
- Program ④ 対称を目指す? 非対称を活かす? アプローチの分かれ道
歩行能力改善のための優先順位づけの実際
- Program ⑤ 高強度歩行トレーニングの実際~“攻めのアプローチ”の臨床とエビデンス~
- Program ⑥ VR歩行リハの可能性~仮想空間がひらく、新しい歩行練習の形~
- Program ⑦ 患者とともに選ぶ“最適解”
目標設定と意思決定支援を取り入れた理学療法



※この講座は離床アドバイザー取得コースの理論1単位・学会認定資格更新10ポイントを取得することができます

全2講座
シリーズ
受講もできます

6月21日(日)
運動器 編



2回まとめて
申し込むと
クーポン
2,000円分
プレゼント!

各講座の詳細は
HPをご覧下さい。



受講
方法

ホームページよりオンライン登録
日本離床学会

検索

お問い合わせ
お申込先



臨床を元気に!
日本離床学会

講 座
コード
R-351

